

兩 両 中 だ よ り

「心豊かに 自立する」 笑顔と貢献 ～チーム両城で一歩前へ～

3月増刊号 令和6年3月15日発行 ホームページアドレス : <https://www.kure-city.ed.jp/~ryoc/>



◇ 第77回卒業証書授与式 挙行

3月7日(木)、多くの来賓や保護者の方にご列席いただく中で、本校第77回卒業証書授与式を行い、42名の3年生が学び舎を巣立っていきました。卒業生代表として立派に読み上げた元生徒会長 相澤航太くんの「答辞」を紹介します。

正門の桜のつぼみも日に日に膨らみ、一日一日と暖かい春への足跡を感じる今日、私たち42名は卒業します。

3年前、私たちは新たな生活への期待と不安を抱えながら両城中学校に入学しました。新たな教室で出会った仲間と、マスクをしたままで中学校生活が始まりました。何もかもが初めてだった1年生。体育大会ではクラス全員で協力し合い、それぞれが主役として勝利に向けて練習していきました。仲間と互いに助け合うことで、絆を深めることができました。慣れないことも多く失敗もありましたが、やるべきことを頑張ろうという思いで練習に励みました。

上級生としての自覚が芽生え、責任をもって行動するよう心掛けた2年生。10月の文化活動発表会では、中学生になって初めての合唱コンクールがありました。本番に向けて、毎日練習していたことを昨日のように覚えています。優勝はできなかったけれど、自分たちなりに納得のいく合唱をすることができました。3学期には、中学校生活の中でもいちばん思い出に残っている修学旅行がありました。仲間とともに過ごした3日間。雪のため、バスが通行できなくなり、予定が変更になりましたが、今まで気づけなかった友達の良さを知ることができ、更に絆が深まりました。

3年生になって私たちは一クラスになりました。クラスの人数が増え、慣れないことも多くありましたが、日々の友達との会話や行事などを通して、徐々に信頼関係が深まってきました。残された学校生活もわずかとなり、何気ない日常が愛おしく感じられるようになりました。新型コロナウイルスによる制限もなくなり、いつもの日常がえってきました。42人で取り組んだ体育大会。両の中、みんなで走ったりレジャーは今も心の中に残っています。10月にあった合唱コンクールでは、このメンバーでの最後の合唱を楽しもうと思いました。一人一人がしっかりと役割をもち、クラスの目標に向かって練習した日々は、私たちにとってかけがえのない思い出です。進路選択も迫ってきて、様々なプレッシャーがかかるようになりました。思い通りにいかない焦りや不安に駆られたこともありましたが、中学校生活を楽しく何事にも一生懸命取り組みました。仲間と日々切磋琢磨し合った部活動。喜びや悔しさなどの感情を共有し合い、練習に励みました。最後の大会は納得した結果が出せず、まだ、終われないという気持ちになりました。最後に悔しい思いをしても大切な思い出となったのは、いつも隣にいた仲間のおかげでした。この思い出は一生自分を支えてくれる宝物になりました。私たちは、この中学校生活で多くの行事が縮小されました。全員がマスクをつけ、多くの制限の中で過ごし、寂しさを感じました。新型コロナウイルスのない生活、当たり前前の生活がどれだけ幸せなものか実感することができました。そのような生活の中でも私たちが成長できたのは、たくさんの方の支えがあったからです。

いつも、私たちを支えてくださった先生方。私たちが悩んでいるときには、常に相談に乗ってくださいました。ときには私たちに厳しく接し、正しい道へ導いてくださいました。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

常にそばで私たちを支えてくれた家族のみんな。私たちが不安で押しつぶされそうなときに、優しい言葉で背中を押してくれました。何度もぶつかることもありましたが、私たちのことを考えてくれましたね。いつもありがとう。

最後に、3年生のみんな。3年間一緒に笑い合ったり、ときには喧嘩したりしましたね。今となってはその全てが大切な思い出です。しかし、それも今日で終わりだと思う寂しい気持ちでいっぱいです。3年間本当にありがとう。両城中学校を卒業し、私たちは別々の道を進みます。今もみんなと別れたくない気持ちでいっぱいです。もっとこの中学校で先生方やみんなと笑い合っていたいです。しかし、私たちは旅立ちの日を迎えました。この先私たちの前には多くの壁が立ちはだかるでしょう。そんなときには、この中学校で過ごした日々を思い出して、どんな困難も乗り越えていきます。

最後になりましたが、両城中学校のますますの発展をお祈りして答辞といたします。

令和6年3月7日

卒業生代表 相澤 航太

★ 卒業までのカウントダウン!! ★

卒業に向けて



あと14日(2/15) 歌の練習



あと5日(2/29) クラスマッチ



あと5日(2/29) 贈る言葉



あと4日(3/1) 3年生を送る会



あと3日(3/4) 大掃除



あと2日(3/5) 最後の授業(各教科)



あと1日(3/6) 同窓会入会式・記念品贈呈式



あと0日(3/7) いよいよ本日...

3月7日(木) 卒業証書授与式 & 最後の学活



◇呉市立学校で使用する「名簿」



令和5年6月に「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が公布され、性的指向等を含め、全ての人がお互いを尊重し、だれもが生き生きとした人生を享受することのできる共生社会を目指すための様々な施策が行われています。

本校で使用する名簿について、これまで呉市教育委員会が示す要領に準じて男女別50音順で作成してきましたが、要領の改定に伴い、**令和6年度から本校でも『名前による50音順』とします。**

この変更は、呉市立学校で学ぶ児童生徒の誰もが、自身と異なる価値観や境遇を持つ他者を理解し、互いに一人の人間として他を尊重できる態度が育てられるようになるという、「多様性を尊重する人権尊重」に基づくものです。

子どもたち一人一人がもつ個性と能力が十分に発揮できる環境をつくるものですので、ご理解いただきますよう、お願いいたします。

◇呉市公立学校メール(すぐメール)年次更新

登録いただいている「呉市公立学校メール(すぐメール)」ですが、年次更新を3月末から4月初旬を目途に行います。



3年生はデータを消去します。1・2年生は、進級に伴い新学年・学級での再登録が必要になりますが、この再登録(新学年・新学級・部活動・PTA)は学校で行いますのでご了承ください。

なお、自然災害等緊急の場合には、電話連絡ではなく、このメールを活用します。アドレスを変更された方は再度登録をお願いします。「すぐメール」の登録手順書が必要な方は、学校までご連絡ください。(TEL0823-21-4661)

◆トピックス～最近の話題～



3月1日(金)

3年生が中学校生活最後の**防災学習**「災害時の調理」を行いました。避難所等でも活用できる調理法を学び、実践しました。



3月12日(火)

呉三津田高の先生方にお越しいただき、2年生を対象に国語・数学・英語の**乗り入れ授業**を行っていただきました。

体罰、セクハラ相談窓口 体罰、セクシュアル・ハラスメント、その他の相談に応じます。

毎月第3火曜日ですが、相談したいことがあれば、いつでもこの窓口を利用してください。

【担当】教頭、舛田(教務主任)、前原(生徒指導主事)、竹下(保健主事・養護教諭)

【学校電話番号】0823-21-4661 【相談場所】相談室、保健室等

